

著者プロフィール

井上 信明

国立国際医療研究センター国際医療協力局人材開発部研修課課長

1996年、奈良県立医科大学卒業。国内で救急、小児科研修。2002年以降、米国および豪州にて小児科および小児救急の研鑽を積み2010年に帰国。都立小児総合医療センター救命救急科医長を経て、2016年以降国立国際医療研究センター国際医療協力局人材開発部、2017～2021年、JICA モンゴル国一次および二次医療施設従事者のための卒後研修制度強化プロジェクトチーフアドバイザーとして赴任。2023年より同プロジェクト第二フェーズのチーフアドバイザー併任。日米小児科専門医、米国小児救急専門医、日本小児救急医学会理事。

松島 崇浩

東京都立小児総合医療センター総合診療科

2005年、金沢大学医学部卒業。同年、埼玉医科大学総合医療センター初期研修。2007年、東京医療センター小児科レジデント。2010年、東海大学医学部付属八王子病院小児科。2011年、東京都立小児総合医療センター総合診療科。

専門領域：小児病院総合診療、臨床遺伝

加藤 正吾

関西医科大学小児科学講座/関西医科大学附属病院 新生児集中治療室副病棟医長

2009年、関西医科大学卒業。関西医科大学附属病院、大阪旭こども病院（旧 中野こども病院）に配属。問診と身体診察のワークショップ「HAPPY！こどものみかた」に積極的に参加し、代表である児玉和彦医師から多くの薫陶を受けた。同院病棟医長を経て、2021年度より関西医科大学附属病院助教。2023年度より関西医科大学附属病院新生児集中治療室副病棟医長。

専門領域：新生児医学、小児腎臓病

中澤 誠

脳神経疾患研究所付属南東北病院小児・生涯心臓疾患研究所所長

1968年、長崎大学医学部卒業。1970年、東京女子医科大学循環器小児科入局。1974年、UCLA 留学。1991年、東京女子医科大学循環器小児科教授。2006年より現職。東京女子医科大学名誉教授、名誉会員（日本小児科学会、日本小児循環器学会ほか）。

表彰：The Outstanding Asian Pediatrician Award 2009、日本小児循環器学会功労賞 2016年

専門分野：先天性心疾患学

田原 卓浩

医療法人社団たはらクリニック院長

1978年、東京慈恵会医科大学卒業。1987～1990年、米国エール大学人類遺伝学教室留学。2002年、国立成育医療センター病院総合診療部小児期診療科医長。2003年より現職。

専門領域：総合小児科学

佐藤 孝俊

東京女子医科大学小児科助教

2005年、琉球大学医学部卒業。2007年、東京女子医科大学小児科入局。2009～2012年、国立精神・神経医療研究センター疾病研究第一部研究生。2013年より現職。

専門領域：小児神経・筋疾患

川口 敦

聖マリアンナ医科大学小児科特任教授、

聖マリアンナ医科大学病院小児科医長

2003年、大阪大学卒業後、神戸市立中央市民病院（現・神戸市立医療センター中央市民病院）、倉敷中央病院で小児科、救急などの研修に励む。2007年より静岡県立こども病院に勤務しPICUの立ち上げに携わり、2010年度末からカナダ・アルバータ大 Stollery Children's Hospital にてPICU 臨床フェロー、同大公衆衛生大学院で疫学博士号を取得。オタワ大 Children's Hospital of Eastern Ontario 小児科、小児集中治療学講師、モントリオール大 CHUSainte Justine 研究所シニア研究員などを経て、2022年より現職。

専門領域：小児集中治療、臨床疫学、人工呼吸療法

中野 貴司

川崎医科大学小児科学教授

1983年、信州大学医学部卒業。三重大小児科・尾鷲総合病院小児科・国立病院機構三重病院小児科などでの勤務。ガーナ野口記念医学研究所・中国ポリオ対策プロジェクトへの派遣などを経て、2010年より現職。

専門領域：小児感染症、予防接種、国際保健

横井 太郎

自衛隊中央病院小児科、防衛医科大学校病院小児科

2018年、防衛医科大学校卒業。防衛医科大学校病院、自衛隊中央病院で初任実務研修。2020年、自衛隊中央病院。2022年、防衛医科大学校病院。